

思想善導

A 思想善導とは一体どういふことでせう。

B 新來の西洋的の共產主義とか、ボルシェビキーといった過激思想が元になつて、共產黨事件のやうな忌まはしいことが起つたので、そこで左傾思想を防止するとか、思想善導とかいふことが起つて來たのだと想ふ。

A 思想善導には何か警察權とか、警察力とかいふものが加はつてゐるやうに想ふが如何です。

B さうだ共產黨事件の勃發が動機で思想善導といふことがいひ出されたから、思想善導と警察力と何か直接關係があるやうにも見ゆるが、一体思想を取締るに警察力を以てするといふことは元より徹底せぬことで、それは唯一時の方便なり、過程なりにすぎないだらう。矢張思想は思想を以て善導するより外に道はないでせう。

A 然らば時代思想を善導するに如何なる思想を以てすべきや。

B 時代思想を善導するには、どうしても一步時代より高き地歩を占むる高次的思想を以てすべきだ

と想ふ。

A それはどういふ思想です？

B それこそ吾日蓮聖人の獨創法華經本門「我實成佛」の釋尊の久遠實成を説ける下の文底の秘奧本覺法門に之かすと想ふ。

A その本覺法門とはどういふのです。

B 一言にして、先天本有に、宇宙、國際、國家、社會、個人は一切が、絶對人格、壽量文底の無始

本佛といふ絶對無限尊の育み、大慈愍を受けて本來救はれてをる「時^三我^(無始本佛)及衆僧^(無始九界)俱^三

出^三靈鷲山^(即ち是也)」の自覺に發足することがその教の出發點で、それから以後の因果はこの

本佛に對する感激の淺深のみ。之を本覺果上の因果即ち從果向因の義とする。かゝる本覺門の庭の感激にして初めて信仰の最高價值を許し得る。かゝる本覺門の園に咲ける四恩の花にして、初めて報恩道の道德の最高價值を許し得る。

無始本佛先天本有の無限の大悲と救濟に目さめての感激報恩の前には、普通の相對的なる信仰論道德論は、大海の前の百川のみ。げに本覺門の信仰道德は百川を朝宗せしめてなほ餘りある大海の如き絶對の一道であらねばならぬ。

A さすれば時代思想善導には、偏に日蓮聖人の本覺門の信仰道德に限るといふのですネ。然らばそ

の修行法如何。

B 日蓮聖人の行法は信を措いて外にはない。信即行で、本覺の自覺、法悅、感激それが信であり、又行である。然して之を正しく口業に顯す、それが本佛所與の本法題目を不惜身命に唱ふることである。

A 一体題目とは何です？

B それは先天本有に、宇宙、國際、國家、社會、個人を救濟すべく已むに已まれずとする無始本佛の願行の結晶であつて、本佛の大智惠光明と本佛の大慈悲雨露の二つに盡きてをる。然して之を唱ふる所に本有の救濟の自覺と共に、絶大の感激の涙が塗涌し來るであらう。

「釋尊の因行果徳の二法は妙法蓮華經の五字に具足す、我等此五字を受持すれば自然に彼の因果の功徳を讓與へ給ふ」

「本覺の家には成佛の語なし」

「日蓮等の類南無妙法蓮華經と唱ふる者は與如來共宿の者也」

かゝる絶大の感激の涙の迸る所に左傾思想何の顔せありや、共產主義何の偉力がある、ボルシエピキ―果して何ぞや。

思想善導の日本刻下社會の全面に叫ばるゝ時、吾人はその最高の救濟手唯吾家のニチレニズムの

A 生粹本覺法門にありの警鐘を亂打するに躊躇せぬ。然り何の躊躇する所があらうぞ。
や、ありがたう、御かげで眞の意味の思想善導が飲み込めたやうです。

B法悦感激の表現にて幕。